

第5回全日本語りの祭り 語られたおはなし

<会場> 煉瓦蔵 テーマ 「人間模様」

第一部 14日 午後2:15~4:00

「屈つたれ嫁」(山形の民話・方言) 「花咲山」(斎藤隆介/作)
「かっぱと飴玉」(桐生の伝説) 「子どもころの話」(自分史) 「田野久」(民話)
「手なし娘」(民話・京都弁) 「黄人」(創作・散文詩) 「小判の虫干し」(民話)
「あの日の思い出」(自分史) 「長い名の子ども」(新潟の民話・方言)

第二部 15日 午前10:00~11:30

「まゆみ 第一部 くるみ」(創作) 「じさま、え、ことしたなあ」(福島の民話・方言)
「あらしの夜に」(木村裕一/作) 「鶴の恩返し」(山形の民話・方言)
「グラの木こり」(エチオピアの昔話) 「枯葉」(山田今次/作・詩)
「三人の若衆」(山形の民話・方言) 「おいでおいで」(松谷みよ子/文)
「ロバの卵」(『ストーリーテラーたち』)

第三部 15日 午後1:00~3:00

「頭の大きい男の」(鈴木サツの語りより) 「寒い母」(斎藤隆介/作)
「貧乏神」(遠藤登志子の語りより) 「やくそく」(民話・祖母から聞いた話)
「たのき石」(創作) 「片目のロバ」(『マルーラの村の物語』)
「バツパの話」(自分史) 「屁へり坂」(民話・とのしげお/再話)

<会場> 味噌・醤油蔵 テーマ 「天と地の夢」

第一部 14日 午後2:15~4:00

「龍になった三郎」(信濃の民話) 「かしこすぎた大臣」(インドの昔話)
「頭に柿の木」(日本の民話) 「なめこにお米」(日本の昔話)
「余呉の湖の天女」(滋賀県の昔話) 「アカナ」(沖縄の昔話)
「うなぎの洞穴」(栃木県の伝説) 「みそ買い橋」(岐阜県の昔話) 「くぎスープ」
「鶴の恩返し」(日本の民話) 「ねことねずみが仲がわるくなったわけ」

第二部 15日 午前10:00~11:30

「踊りの好きなトラ」(朝鮮の民話) 「猿婿」(新潟県の民話)
「子守りどろぼう」 「何もない猫」(別役実/作) 「若返りの水」(日本の民話・山形弁)
「おしらさま」(鈴木サツ全昔話集) 「フォックス氏」(『ジャックと豆のつる』)
「椿の湖昔むかし」(千葉県の民話) 「雀もさ雀もさ」(山形県の民話)

第三部 15日 午後1:00~3:00

「まほうのビール」(デンマークの昔話) 「座頭の木」(山形県の民話)
「鬼は内」(栃木県の民話) 「かっぱの目玉」(さねとうあきら/作)
「ふるやのもり」(『おはなしのろうそく4』) 「ミチルってこんな猫」(紙芝居・自作)
「豚が街道を駆ける」(パネルシアター) 「夕陽の中を走るライオン」
「龍になった甲賀三郎」(信濃の民話) 「狐のくれたボロ雑巾」(栃木県の民話)
「小僧とおにばば」(下越の昔話) 「鼻なおし」

<会場> 酒蔵 テーマ 「精霊たちの声」

第一部 14日 午後2:15~4:00

「木の精の話」(佐藤家の昔話) 「古屋の怪」(スコットランドの民話)
「若返りの水」(茨城県の昔話) 「おぼーさりたいたかーさりたいたい」(青森県の民話)
「チビヤッカムイ」(アイヌの民話) 「アナンシと五」(『子どもに聞かせる世界の民話』)
「うしかたとやまんば」(『やまんばのにしき』) 「コカのカメ」(アフリカの昔話)
「おてい」(小泉八雲集) 「ふしぎな森」(安房直子原作)

第二部 15日 午前10:00~11:30

「十五夜魔女さん」(創作手作り紙芝居) 「鼻水地蔵」(小国町の昔話)
「雪女」(松谷みよ子の絵本) 「百目」(日本のふしぎな話)
「おぼけのトッカピ」(『朝鮮の民話 上』) 「こびとのやけど」(イギリスの昔話)
「ベツチィストーグの赤ちゃん」(イギリスの昔話) 「かっぱの手紙」(『かっぱの手紙』)
「天狗の力くらべ」(桐生で採話) 「吉野でおうたむすめ」(『松谷みよ子のむかしむかし』)

第三部 15日 午後1:00~3:00

「たぬきとやまぶし」(『わらしべ長者』) 「三枚の鳥の羽」(グリムの昔話)
「気のいいどろぼう」(日本の民話) 「猫の嫁さま」(松谷みよ子の本)
「初午の由来」(桐生で採話) 「ちいちゃいちゃい」(『イギリスとアイルランドの昔話』)
「頭に柿の木」(『頭に柿の木』) 「一つ目一本足の山ん爺」(松谷みよ子の本)
「茂吉のねこ」(『茂吉のねこ』) 「沖縄のキムジー」(沖縄の民話)
「フォックス氏」(イギリスの昔話) 「見るなのお蔵」(『全国昔話資料集成1』)

<会場> 塩蔵 テーマ 「子どもと楽しむおはなし会」

14日(土) <中学年>

① 14:00~15:05 (116名)

「ふたりの朝ごはん」(人形を使って) 「ねことおんどり」(ロシアの昔話)
「黒いお姫様」(ドイツの昔話) 「虫かご」(手あそび) 「魔法のオレンジの木」(ハイチの昔話)

「さかなをあぶって」(手あそび) 「さるの肝」(タイの昔話)

② 15:15~16:00 (120名)

「うなぎ」(手あそび) 「なぞなぞ」(角野栄子/著) 「頭に柿の木」(日本の昔話)
「牛馬と人を食う娘」(朝鮮の昔話) 「肩こり体操」(手あそび) 「おだんごぱん」(創作)
「くら~いくら~い」

15日(日) <低学年>

① 10:00~10:40 (98名)

「いい日だな」(手あそび) 「めのまどあけろ」(手あそび・詩) 「ゆかいなさんぽ」(創作)
「おおかみおじさん」(イタリアの昔話) 「きびだんご」(手あそび)
「世界で一番きれいな声」(創作) 「おんどりと2枚の金貨」(ルマニアの昔話)
「さるのひとりごと」(日本の民話)

② 10:50~11:30 (95名)

「三匹のさる」「いっちゃんいがつく」他(手あそび ことばあそび)
「おなべとおさとカーテン」(創作) 「「あらよっ」のとき」(詩)
「ミアッカどん」(イギリスの昔話) 「とんとんとん」(手あそび)
「三びきのうさぎ」(創作) 「1・2・3、お山がね」(手あそび) 「鮭じさま」(創作)
「なかなかかい」(手あそび) 「おしまいのほなし」(わらべ歌)

15日(日) <高学年>

① 13:05~13:50 (101名)

「なぞなぞ」 「うね女物語」(福島の昔話) 「お母さんひらけゴマ」(創作)
「十べえさんと八べえさん」(手あそび) 「おどる骸骨」(日本の昔話)
「パイナップル」(手あそび) 「風の神とこども」(日本の昔話)

② 14:05~14:50 (79名)

「火もらおう」(詩) 「たまごのカラの酒づくり」(アイルランドの昔話)
「あんたがたどこさ」(わらべ歌) 「トルーデおばさん」(グリムの昔話)
「太陽の木の枝」(ジプシーの昔話) 「ちいちゃいちいちゃい」(イギリスの昔話)

<ゴーストストーリー> 2002年10月14日(土)19:30~21:30 桐生天満宮 神楽殿

「鬼と長芋」(『日付のあるお話365日』谷真介/編著 金の星社)
「のっぺらぼう」(『足のないおばけ』与田準一/等編 童心社)
「歌う骨」(『魔法のオレンジの木』ウォルクスタイン/採話 清水真砂子/訳 岩波書店)
「化けの皮」(『聊齋志異』蒲松船/作 立間祥介/編訳 岩波少年文庫)
「ふとんの怪」(『幽霊屋敷レストラン』松谷みよ子/責任編集 童心社)
「鬼ばばウトルンタ」(『アメリカのむかしばなし』渡辺茂男/訳 偕成社)
「空中ブランコのり」(出典不明)

<フェアリーリングストーリー> 2002年10月14日(土) 19:30~21:30 ホテル国際きのこ会館

「米子白の妖怪」 「年とりたくねえ男の話」(和賀の昔話) 「においのある名前」
「頭に柿の木」 「あざらしの乙女」 「手打ち沼」 「ボタンインコ」(フェージョン作)
「雪女郎っ娘」 「空を食べた話」

<夜語り> 2002年10月14日(日)22:00~24:00 ホテル国際きのこ会館

「しいたけまつたけ」の部屋

「三枚のお札」 「じいよじいよ」 「つるとかめ」 「あわふむな」
「ラビンさんとシチメンチョウ」 「兎と亀の後日談」 「分福茶釜」 「梨の木」 「お月とお星」
「ラバイ様のお知恵」 「まのいい漁師」 「座頭の木」 「蛙ぼたもち」 「長崎の魚石」
「笠地藏」

「きり」の部屋 第一部

「とっつこう、ひっつこう」 「指を食う娘」 「八兵衛さんと九兵衛さん」 「子はかすがい」
「ぼた餅びつき」 「ご先祖さまの話」 「三人若者の上方かけ」 「たまごとざるとすみとみそ」
「たまごのあかちゃん(エプロンシアター)」 「お月さまを助けたじいさま」 「一人かかあ」
「変わり桃太郎」

「きり」の部屋 第二部

「じいよじいよ」 「男のものはどんなもの」 「三人の尼さん」 「仲人口」 「丸下しと開き」
「こっとう屋」 「観世音」 「日と月との旅立ち」 「鼠の話」 「お前も行くかわしも行く」

「茶室」の部屋

「つるの恩返し」 「アウダーとウムザー」 「禅問答」 「月に行ったウサギ」
「きつねの窓」 「かにかにこそこそ」 「がまと猿とウサギ」
「おかあさん」(まどみちお) 「狐のかんちがい」 「たいへんたいへん」